

腎泌尿器疾患に関する遺伝カウンセリング模擬ロールプレイのご案内

最近遺伝学的検査を臨床で活用する場面が増えています。遺伝学的検査を施行する前後には遺伝カウンセリングを行なうことが推奨されており、そのような背景から小児腎臓病臨床での利用を想定した遺伝カウンセリング模擬ロールプレイを企画いたしました。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2019年6月6日（木） 17:00-19:00（2時間）

場所：大阪国際会議場 11階 1102

対象：小児腎臓病の臨床に携わる医師、看護師、遺伝カウンセラーなどの医療関係者

費用：無料

人数：ロールプレイ 15-20名程度（先着順）

※他にオブザーバーとしての参加も可能です（医療関係者に限ります）。

※参加者多数の場合は各施設1名とさせていただく場合がございます。

プログラム（予定）

- ごあいさつ
- ミニ講義
 - 小児遺伝性腎疾患での遺伝カウンセリングの重要性
 - 遺伝カウンセリングの概要説明
- 模擬症例ロールプレイ（スタッフによるロールプレイ）
- 参加者によるロールプレイ
- 全体討論

申し込み、お問い合わせ：下記担当者まで[メール](mailto:morisada_kch@hp.pref.hyogo.jp)でご連絡ください。

森貞直哉（兵庫県立こども病院 臨床遺伝科）

morisada_kch@hp.pref.hyogo.jp

必要項目 お名前、御所属、性別、臨床遺伝専門医または認定遺伝カウンセラーの有無

ロールプレイ参加 ・ オブザーバー（どちらを希望するかお書き添えください）

主催：代表 市川智彦（千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学 主任教授）

伊藤秀一（横浜市立大学発生成育小児医療学教室 主任教授）

花岡一成（東京慈恵医科大学第三病院総合診療内科 准教授）

森貞直哉（兵庫県立こども病院臨床遺伝科 部長）